



令和5年度
4月号



大山崎町立大山崎中学校

学校だより

京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字松田15-1
TEL 075-957-1365 FAX 075-954-5337
<http://www.kyoto-be.ne.jp/ooyamazaki-jhs/>

決意も新たに！

大山崎の新年度がスタートしました

校長 密谷 由紀

保護者の皆さま、地域の皆さま、こんにちは！

校長の密谷由紀（みつたにゆき）です。本校では校長として2年目を迎えますので、昨年度の総括・反省点をしっかり活かし、さらに信頼される学校づくりを進める所存です。どうか、よろしくお願いいたします。

先日、始業式・入学式を終え、全校生徒405名で令和5年度をスタートしました。子どもたちは新しい学年となり、それぞれの役割・責任を自覚して、しっかり学校生活を送ろうとしています。始業式や入学式の時の態度や姿勢から、そういった決意とヤル気が伝わってきました。

魅力ある学校

これが、本校の目指す学校像です。 ”魅力” に関して、それぞれの立場からは、以下のように捉えています

- 生徒にとっての魅力とは・・・ 自らの成長を実感できる。安心・安全な環境。
- 保護者にとっての魅力とは・・・ 生徒の望ましい変容を見ることができると信頼感。
- 教員にとっての魅力とは・・・ 生徒の成長に手応えを感じる。働きがい。
- 地域にとっての魅力とは・・・ 学校との結びつきを実感できる。有用感。

やはり生徒にとっては、学習や行事その他様々な活動を通して、自分が成長していることを実感できることが第一だと思います。より良くなった自分の姿に喜びを感じたときに、自分を成長させてくれた学校を、魅力ある学校だと実感するのでしょう。

また、保護者の皆さまにとっては、子どもが思春期に入って、心も身体も変化・成長し大人に近づく中学生の時期。我が子の成長はとても嬉しいものだと思います。その過程では、いろいろな壁や困難にぶつかり、時には悩み、落ち込み、時には目標を見失う時期もあるでしょう。それでも、少しずつ前に進んでいく我が子の姿がとても頼もしく感じられたときに、学校に対しても信頼して子どもを任せただけののだと考えております。

さらに、地域の皆さまには、これまでから登下校の見守りやあいさつ運動等、様々な形でご支援いただいております。これまで以上に学校との結びつきを実感いただけるよう、連携・交流を図っていきたく思っています。

さて、私は若い頃から今に至るまで、学校での部活動が大好きです。現在も子どもたちがそれぞれの部活動を頑張っている姿を見ることで、元気ももらっています。年度当初に当たり、本校の部活動についての意義や方針について、校内で確認しましたので、あらためて皆さまにお知らせします。

本校では、部活動がもつ教育的意義（「居場所づくり」「仲間づくり」）を大切に、平日4日間の放課後と休日の半日を最大限として、部活動を行っています。本年度も、その枠を越えることなく、可能な時間内で部活動を進めていきます。また、顧問の教員も、その種目・領域の専門性や経験の有

無も様々です。指導・支援のスタイルも個々の顧問によって異なりますが、それぞれができる範囲での指導・支援を行います。何卒、ご理解のほどお願いいたします。

私が部活動でも大切にしたいのは、子どもと先生の笑顔です。顧問の教員には、部活動では「居場所づくり」「仲間づくり」を最優先し、決して競技力向上に重きをおかないよう伝えていきます。特に指導にのめり込んでしまうと、知らず知らずのうちに子どもを追い込み、子どもの気持ちよりも自分の「勝たせたい」「上手くさせたい」という思いだけで突っ走ってしまうことがあります。それは、部活動の教育的意義からは大きく外れています。（若い頃の私自身の反省からです。）

数年前から、国レベルで部活動改革の方針が示され、京都府でも地域移行に向かって緩やかに進んでいます。その動きも注視しながらですが、本校では、今後も、学校での部活動が、充実した学校生活を送る一つの場面として存在することを望んでいます。

始業式



入学式



【マスクの取り扱いについて】

令和5年4月1日から、新型コロナウイルス感染症対策本部の決定を受け、児童生徒・教職員とも、学校教育活動に当たって、マスクの着用を求めないことが基本となります。

なお、基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由により着用できない子どもたちもいることなどから、マスクの着脱を強いることがないようにするとともに、マスク着用の有無によって、非難・いじめ・SNS等による誹謗中傷・偏見や差別を絶対に行わないよう指導してまいります。

【通常文書における氏名等の「外字」の代替文字（常用漢字）使用について】

現在の情報機器（コンピュータ）環境で「外字」を作成し表示させますと、扱える機器が限定されたり、表示フォントの変更により情報が失われるなどの事態が起こります。

つきましては、日常作成する通常の通信等の文書では、氏名等の「外字」を対応する常用漢字に置き換えて表現することにさせていただきます。なお、卒業証書をはじめとする特別な文書では、字体を確認の上、本来の漢字を表記するようにさせていただきます。

【教育活動の様子を紹介について】

本校では、保護者の皆様や地域の方々に知っていただくために、教育活動の様子を通信やホームページで紹介します。氏名や写真の掲載に関して不都合がありましたら、学校までお知らせください。

【生徒家庭環境カードの取り扱いについて】

これまで、入学時に作成し、3年間使用していましたが『生徒家庭環境カード』につきまして、毎年作成する様式に変更させていただきます。お手数ですが、家庭環境の確認にご協力ください。

